

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和元年度】

(③駐車・駐輪施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川城公園駐車場		担当課名	産業労働政策課	記入者職氏名	永田雄哉
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川城公園駐車場条例					
	(2)施設設置目的	掛川城公園周辺における道路交通の円滑化を図るとともに、市民の利便性に資するため。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	掛川城公園駐車場(広場式・平面自走式) 57台 1,890㎡					
	(4)施設建設年度	平成27年度					
	(5)耐震性能の有無						
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)						
	(7)指定管理者名	かけがわ街づくり株式会社					
	(8)指定期間	平成 30年 4月 1日 から 令和 3年 3月 31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり	<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし	※設定ありの場合、(期間 平成 年度～令和 年度) (限度額 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	②利用料金制度					
	(11)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし				
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり	<input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	20,000			※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	19,929	20,549	21,577		
	内訳 (施設・設備ごと)						
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	駐車場 (定員 57台)	A平日昼間	7.0%	5.1%	5.4%		平日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		B平日夜間	1.9%	1.0%	1.0%		平日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		C土日祝昼間	21.1%	21.6%	22.5%		休日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		D土日祝夜間	9.1%	11.1%	7.6%		休日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
	(定員 人) (施設・設備ごと)	A平日昼間					
		B平日夜間					
C土日祝昼間							
D土日祝夜間							
(定員 人)	A平日昼間						
	B平日夜間						
	C土日祝昼間						
	D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		95	28	42			
	(3)運営日数		364	364	365	364		
	(4)運営人員	①正規職員					※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員						

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
	①人件費					
	②印刷費					
	③通信費					

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	173,664	42,876	1,251		
	⑤借上料	496,000	488,000	862,000		
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	28,800	28,800	31,770		
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	1,200,000	17,172	17,250		
	計	1,898,464	576,848	912,271	0	
	対前年度増減率		△ 69.6	58.1		
区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	2,462,400	2,481,840	2,511,360	0	
	駐車場管理業務委託	2,462,400	2,481,840	2,511,360		
	②修繕費		32,400			
	③光熱水費	92,988	103,805	104,779		
	④燃料費					
	⑤清掃費					
⑥保守点検費						
⑦その他(施設消耗品)			27,120			
計	2,555,388	2,618,045	2,643,259	0		
対前年度増減率		2.5	1.0			
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		4,453,852	3,194,893	3,555,530	0	
(4)合計のうち運営コストの割合		42.6	18.1	25.7		
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		6,407,900	6,646,200	6,853,850		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		337.5	1,152.2	751.3		

Ⅲ 収支差額の状況 **注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設利用料金収入	6,407,900	6,646,200	6,853,850	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a)－トータルコスト)	1,954,048	3,451,307	3,298,320	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)－b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度			3	
B サービス内容の満足度			3	
C 従業員対応の満足度	苦情件数 2件 未滿	1件	3	
D 施設安全対策の満足度	事故件数 1件 未滿	0件	3	
E 美観・清潔感の満足度			3	
F 施設の利用者数			2	

*協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

31

／33

V その他自由意見

--